

# 「日本無線川越事業所」など5件、 顕彰式を盛大に挙

冷凍空調設備の第35回優良省エネルギー設備顕彰式が、3月22日、東京・港区の芝パークホテルで業界関係者ら多数が出席して挙

## 5設備を顕彰、省エネセンター最優秀賞に4社

今回の顕彰設備は新設設備部門2件、改修設備部門3件の合計5設備で、うち(一財)省エネルギーセンター最優秀賞に、(株)日建設計、高砂熱学工業(株)、ダイキン工業(株)、ジョンソンコントロールズ(株)の4社が施工し、日本無線川越事業所に導入した『IntegrateAC -中央監視装置によるパッケージ空調機の自動制御を実現する統合型空調システム-』が、優秀賞に(株)精研が施工し、福岡県醤油醸造協同組合醤油製造工場に導入した『醗酵タンクジャケット温調システム』と(株)ダイキンアプライドシステムズ九州支店が施工し、JA食肉かごしま南薩工場に導入した『食肉加工処理工場における個別分散システムによる品質維持と省エネ化』が、奨励賞に(株)ナンバが施工し、タカヤナギ全店舗に導入した『フロンキーパー-冷媒漏えい故障早期発見による省エネ-』と(株)ヤマトが施工し、ヤオコー中之条店に導入した『スプリンクラー配管生産・施工システム一体の生産性向上』をそれぞれ顕彰した。

この度受賞された設備は、川瀬貴晴千葉大学グランドフェローを長とする特別委員会を2月22日に開催、慎重審議のうえ以上の5設備を選出した。

顕彰式は若林究・経済産業省製造産業局産業機械課係長、島昌英・(一財)省エネルギーセンター常務理事、香川澄・(公社)日本冷凍空調学会会長らが来賓として出席した。

定刻の午後3時30分、司会の白田良幸専務理事が開会を宣し、次いで鳥波益男会長が「当会の優良省エネルギー設備顕彰事業は、皆様のご協力により今年で35回目を迎えることができました。」と述べ、「日設連では、アメリカや台湾への最新技術の視察やセミナーを通じて、ZEB、PEBといった省エネルギー技術の周知を図っている。また、特



顕彰式の模様

に省エネ対策が遅れている小規模ビルの省エネ化を促し、地球温暖化防止に寄与するとともに、会員へのビジネスチャンスの創出と業界の活性化を目指している。我が冷凍空調業界は、お客様への設備改善提案による省エネルギー強化が重要であり、中長期的にみれば、お客様への経営改善、経営支援につながるものと考えている。そして、多くの原子力発電所の運転が止まっている今日、より一層の省エネルギーの推進と環境負荷のない新エネルギーの利用促進、さらに確実なフロン回収、排出削減など環境負荷の低減は、設備産業に携わるわが業界に課せられた重要な使命である。本日ここに顕彰を受けられた皆様は、このような環境を十分理解し、困難な条件を克服され、日頃蓄積された技術を駆使され、省エネルギーに尽力されたご功績は多とするものであり、そのご努力に深甚なる敬意を表するものである。」

と式辞を述べた。

次いで、鈴木規安審査委員が審査結果の発表を行い、受賞5設備の省エネルギー技術の特徴について講評を行った。

次に顕彰に移り、はじめに(一財)省エネルギーセンター最



鳥波会長あいさつ



顕彰を受ける最優秀賞の5社



講評を述べる鈴木審査委員



林 日建設計部長による受賞者代表謝辞

優秀賞の「日本無線川越事業所」に導入した「IntegrateAC-中央監視装置によるパッケージ空調機の自動制御を実現する統合型空調システム-」の施工者、(株)日建設計の林一宏設備設計部長と高砂熱学工業(株)の古川裕高関信越支店副支店長、ダイキン工業(株)の安富法影空調営業本部設備営業部部長、ジョンソンコントロールズ(株)の角井利樹執行役員関東統括本部長それぞれに顕彰状が、設備所有者の日本無線(株)の中村利昭施設管理部部長に感謝状が、同センターの鳥昌英常務理事から贈られた。

また、優秀賞、奨励賞の施工者には顕彰状、それぞれ設備を導入していただいた設備所有者には感謝状を鳥波益男日設連会長より記念品と一緒に贈られた。

### 「関係の皆様の協力があったの受賞」と受賞者代表謝辞

賞状授与のあと、受賞者を代表して林一宏・(株)日建設計・設備設計部長から「私どもは設計事務所ではありますが、施工者、メーカー、そして建物の所有者の皆様方のご協力のもと、このような賞をいただくことが出来た。今後

もこの賞を糧に、更なる省エネルギーを目指した建物の設計・施工・運用を心していきます。」と受賞者代表者謝辞があった。

### 「業界あげて諸問題を解決し更なる省エネを」と祝辞

最後に、来賓を代表して香川澄・(公社)日本冷凍空調学会会長より、はじめに受賞された皆様へのお祝いを述べた後、「今回受賞された設備分析すると、5つの分野に集約される。1つめは「省エネルギー」、2つめはキガリ改正に伴う「フルオロカーボン冷媒」に関するもの、3つめは「食品・コールドチェーン」に関するもの、4つめは、昨今各分野で注目されている「IoT」情報技術の進歩に伴うそれぞれの企業の方針、向上。5つめは「新しい設備施工に関する技術」とうもの。日本の昨年度、一昨年度のCO<sub>2</sub>排出量は、東日本大震災前と同じ量であり、その要因は、日本における省エネルギーに対する政策、関心が高まり、ユーザーが省エネルギーなものを使おう、出来るだけ電気を使わないものを使おうという現れで、電気を使用量が大幅に

減っていることにある。その中であって、今日受賞された5つの賞に代表されます「省エネルギーの技術」は、これは、日本が世界に最も誇れる技術だと思う。この5つの分類は、なかなか難しいテーマであります。国際化という波が押し寄せてきており、皆様方はトップランナーと言う言葉があるとおり、先に進んで行かなければならない。そのためにも、日設連をはじめとする関連団体に対して、皆様方が思っていること、感じていることを上げて欲しい。その中で、諸問題を解決し、更なる省エネルギーを達成したいと思う。」と祝辞があった。

## 「省エネ法を改正し更なる省エネ化を目指す」と記念講演

引き続き、経済産業省資源エネルギー庁省エネルギー課の吉田健一郎課長による「最近の省エネルギー政策の動向について」と題する記念講演が行われた。

同講演で、吉田課長は、「省エネ法の改正を今国会に提出している。それらを踏まえた各分野による課題と方向性について説明する。」と冒頭説明し、最近のエネルギー消

費の動向を説明した後、『『産業分野』では、原単位の改善が足踏みしている中、事業者ごとに規制（産業のトップランナー制度）することで、企業間連携による省エネを目指す。『運輸分野』では、貨物・トラックのEVが困難な状況において、荷主や輸送業者を規制することで荷主・輸送業者間の連携強化を図り、効率よく輸送できる方法を目指す。乗用車では、更なるEV・PHV/FCVの普及加速を図っていく。『業務・家庭分野』では、従来技術の延長だけでは家電等の更なる省エネは困難な状況において、家電のトップランナー制度を家電製品の7割まで対象を広げ、IoTやAI、データ活用によって機器間の連携を図り省エネを目指す。また、ZEBやZEHの導入促進を図り、住宅の省エネ化を目指す。』と国の政策について説明した。

## 和やかに記念パーティー

顕彰式に引き続き、別室で記念パーティーが開かれた。同パーティーは、是常博副会長の挨拶の後、島昌英・(一財)省エネルギーセンター常務理事より「さまざまなチャレンジ、努力があつての省エネだ」と思う。今回受賞された



祝辞を述べる香川日本冷凍空調学会会長



パーティーで挨拶する是常副会長



吉田省エネ課長による記念講演



島省エネセンター常務理事による挨拶と乾杯

皆様にも相当のご努力があつたのことと思う。そういった努力が省エネにつながるということを皆様と共有したいと思う。」と挨拶され、その後、同氏の乾杯のご発声で始まり、受賞者、業界関係者、報道関係者など多数の方々が参

加し、和やかに歓談、あちこちで情報交換をする姿が見られ、宮本正副会長のウィットに富んだ中締めで盛会裡に終了した。

第35回優良省エネルギー設備顕彰受賞者一覧

平成30年2月22日 (一社)日本冷凍空調設備工業連合会

No.	部門	設備施工者	設備所有者(設備建物名)	テーマ
1	一般財団法人 省エネルギーセンター 最優秀賞  〔新設設備部門〕	株式会社 日建設計 (東京都千代田区) 高砂熱学工業株式会社 (東京都新宿区) ダイキン工業株式会社 (大阪市北区) ジョンソンコントロールズ(株) (東京都渋谷区)	日本無線株式会社 〔川越事業所〕 (埼玉県ふじみ野市)	Integrate AC(インテグレート エアコン)ー中央監視装置によるパッケージ空調機の自動制御を実現する統合型空調システムー
2	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 優秀賞  〔改修設備部門〕	株式会社 精研 (大阪市中央区)	福岡県醤油醸造協同組合 〔醤油製造工場〕 (福岡県筑紫野市)	醗酵タンクジャケット温調システム
3	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 優秀賞  〔改修設備部門〕	株式会社 ダイキンアブライドシステムズ 九州支店 (福岡市博多区)	株式会社 JA 食肉かごしま 〔南薩工場〕 (鹿児島県南九州市)	食肉加工処理工場における個別分散システムによる品質維持と省エネ化
4	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 奨励賞  〔改修設備部門〕	株式会社 ナンバ (新潟県長岡市)	株式会社 タカヤナギ 〔全店舗〕 (秋田県大仙市)	フロンキーパーー冷媒漏えい故障早期発見による省エネー
5	一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会 奨励賞  〔新設設備部門〕	株式会社 ヤマト (群馬県前橋市)	株式会社 ヤオコー 〔中之条店〕 (群馬県吾妻郡中之条町)	スプリンクラー配管生産・施工システム一体の生産性向上